

第1回郷土資料館講座

動物写真家 中島宏章 講演会



厚沢部町
図書館視聴覚室

1月15日（木）
18時30分

私たちは身近な自然をどれだけ知っているでしょうか？本講演では、北海道に広く生息するコウモリを題材に、厚沢部の自然への理解を深めます。

飛翔するコテングコウモリ
(©中島宏章)

夜の世界の 主役たち

連携企画

中島宏章写真展

1月14日（水）～2月8日（日）

厚沢部町図書館ロビー



後援 道南ブロック博物館施設等連絡協議会

厚沢部町教育委員会（社会教育係）
0139-64-3318

第1回郷土資料館講座

動物写真家 中島宏章 講演会

夜の世界の
主役たち

開催趣旨

コウモリという身近で魅力的な野生動物をとおして、地域に残る自然の大切さを伝え、自分の住む街がもつかけがえのない価値に気づいてもらうことを目的とします。

実は北海道は日本有数のコウモリ生息地で、すべての市町村にコウモリが暮らし、山奥だけでなく街中にも生息しています。講演と写真展を通じて、身近なコウモリの不思議な暮らしを紹介します。

中島宏章プロフィール

写真家。1976年札幌市生まれ。

子どもの頃から動物に親しみ、現在は北海道を拠点に、コウモリを中心とした野生動物の撮影と取材を続けている。

2010年、コウモリを主人公にした写真作品「BAT TRIP」で、自然写真の登竜門とされる田淵行男賞を受賞。以来、写真展や講演会を通して、身近に暮らすコウモリの生態や自然の魅力を、写真とことばでわかりやすく伝えてきた。

著書に『BAT TRIP～ぼくはコウモリ』(北海道新聞社)、『コテングコウモリを紹介します』(福音館書店)などがある。



コテングコウモリ (©中島宏章)

厚沢部のコウモリ

2025年に厚沢部町内でコウモリ調査を行ったところ、これまで知られていた2種類を大きく上回る、7種類のコウモリが見つかりました。厚沢部町には、私たちが思っていた以上に多くのコウモリが暮らししていることが分かってきています。

中島宏章写真展

- 期日：1月14日（水）から2月8日（日）
- 場所：厚沢部町図書館ロビー

コウモリを中心とした北海道の野生生物の姿を、長年にわたる取材と観察をもとに、写真ならではの視点で捉えた作品を紹介します。身近な街や森に息づく生きものたちの表情や暮らしを通して、普段は気づかれにくい自然の魅力と豊かさを感じただける展示です。